

製品紹介

流体の活性化は例えば燃費や排気ガスの良化を実現します。磁気で流体を、特に水を処理する器具は多くみられます。また磁気を応用した医療器具・装身具なども多くみられます。それらに対して、本製品は多方面のマーケットでその効果が確認され、実用化され、現在でも多くの分野でフィールドテストが進められている素粒子理論に立脚した効果と永久磁石との組合せを考案し、相乗効果を得るように作られています。



製品取扱方法

「工雅 循環」装置は、ポンプ、電装品を100V電源で稼働し、条件によりますが約40リットル/分の処理をします。処理油量の3~5倍の計算量を通過させ(循環させ)ると良い結果が得られます。タイマーでの稼働回路も組込まれていますから稼働時間設定が出来ます。

テストデータ例

軽油 1 リットル当たりの走行距離測定結果 トヨタ ハイエースバン (ディーゼルエンジン車)



測定値1

無処理油

13.3 km/L

測定値2

処理油

21.9 km/L

測定値3

処理油

18.7 km/L

測定値4

処理油

16.3 km/L

共同開発グループ

<https://geagain.or.jp/>

エンバイロン.企画／一般社団法人 Green Earth Again (横浜市 戸塚区)

お問合せ: environ.plnng@gaea.ocn.ne.jp